

ODAインフラ事業の課題とその背景

〈建設会社の視点〉

平成29年9月13日

大成建設株式会社 傳 暁

目次

A. ODAインフラ事業

B. ODA事業を遂行する上での課題

C. 今後のODA事業の課題

A. ODAインフラ事業



貨幣



カンボジア：きずな橋
500リエル札

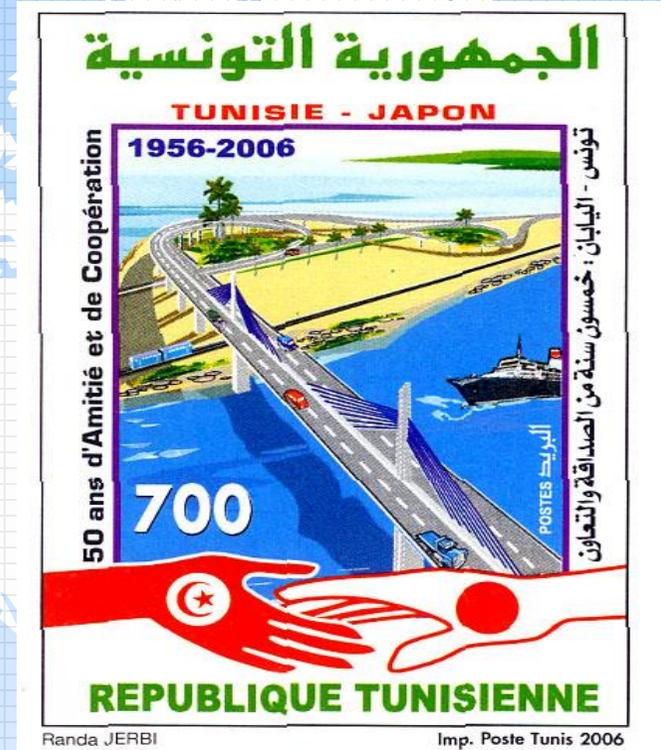


台湾：高屏溪斜長橋
銀貨

記念切手



パキスタン：コハットトンネル



チュニジア：
ラデスラグレ橋

記念碑



モルジブ : 南護岸



タイ : リングロード

A light blue world map is centered in the background of the slide. The map shows the outlines of continents and countries in a slightly darker shade of blue. The title text is overlaid on the map.

B. ODA事業を遂行する上での課題

1. 事業を進める上での判断基準

■ 「事業として取り組むかどうか」の判断

➤ **ビジネスとして成立するのか？**

➤ **遂行上のリスクは最小にできるか？**

2. ビジネスとして成立するのか？

➤ 与信

- 支払いの確実性
- 適正な予算の確保

➤ その地域（国）における事業の継続性

3. プロジェクト遂行上のリスク



➤ **技術上のリスク**

➤ **カントリーリスク**

➤ **契約上のリスク**

4. 契約上のリスクと対策

- **契約の理解と解釈における差異**
 - 支払い項目における争い
 - 追加工事の評価における争い



- **DABの設置やフェアな仲裁条項**

5. 契約管理能力の向上

- 契約的知識のみならず、実践が必要。
(日本と異なり、専門のエンジニアや
専門の法律家が居る分野)



- 拳証責任を果たす
- 入札根拠を示す



C. 今後のODA事業の課題

1. 新たな要求と課題

➤ **インフラ輸出**

➤ **質の高いインフラの実現**

➤ **コスト競争力**

➤ **ODAの限界や将来的な先細り**

2. 解決策と選択肢

➤ 上流・下流側への参画

➤ マネジメント業務

* 新たな
契約形態

* ECI, CM, Cost+Fee, PDP, WCS, PPP...

3. 補強すべきポイント

➤ 国内の土木事業の特徴

- 契約範囲が狭い
- 技術指向性が強い
- 自社式の管理方法



➤ 施工以外のマネジメントの蓄積



了